

報告第 18 号

令和 6 年度一般財団法人宇治市文化財愛護協会事業並びに決算の報告について

地方自治法第 243 条の 3 第 2 項の規定に基づき、令和 6 年度一般財団法人宇治市文化財愛護協会事業並びに決算について、別紙のとおり報告する。

令和 7 年 9 月 18 日提出

宇治市長 松 村 淳 子

令和7年7月8日

宇治市長 松 村 淳 子 様

一般財団法人宇治市文化財愛護協会
理事長 吉 水 利



令和6年度一般財団法人宇治市文化財愛護協会
事業報告並びに決算書の提出について

上記のことについて、一般財団法人宇治市文化財愛護協会の理事会において、
別添のとおり承認されましたので報告いたします。

議案第 1 号

令和 6 年度事業報告及び収支決算について

令和 6 年度事業報告及び収支決算について、承認を求める。

令和 7 年 5 月 2 9 日提出・可決

一般財団法人宇治市文化財愛護協会
理事長 吉 水 利 明

提案理由

定款第 8 条第 1 項に基づき、令和 6 年度の事業報告及び収支決算について、理事会の承認を得るものです。

一般財団法人 宇治市文化財愛護協会

令和6年度事業報告

I 令和6年度事業概要報告

一般財団法人宇治市文化財愛護協会は、公益法人制度改革に伴い、平成25年7月1日より「一般財団法人」となり、約12年が経過した。令和6年度は、定款に定める法人の目的である「宇治市の歴史的風土・自然環境の保護育成のため、ひろく文化財愛護、及び生活環境の保全に努め、もって市民の文化の向上に寄与すること」を達成するため、①文化財の調査・研究・刊行及び保存管理に関する事業 ②自然環境の調査・研究及び保全に関する事業 ③文化教養の向上に関する事業 ④文化財愛護の普及に関する事業 を、四つの主要な柱に据え、次に掲げる事業を計画した。

1. 宇治市内で伝承される祭事の見学と講義
2. 宇治市内の史跡、古跡、道標等の美化・保全活動
3. 各地の文化財や自然を訪ね、その保存・保全の重要性と今後の方向性を学ぶ
4. 伝統芸能の鑑賞
5. 宇治市内の各種団体により実施される文化財保護や自然環境の保全に関する事業への協力、参加
6. 広報紙、機関誌等の発行

実施した事業については、会員をはじめ、広く市民に周知を図るとともに、参加を働きかけ、多くの人に文化財保護活動の大切さを認識してもらえるように取り組んだ。

Ⅱ 令和6年度事業報告

1 文化財の調査・研究・刊行及び保存管理に関する事業

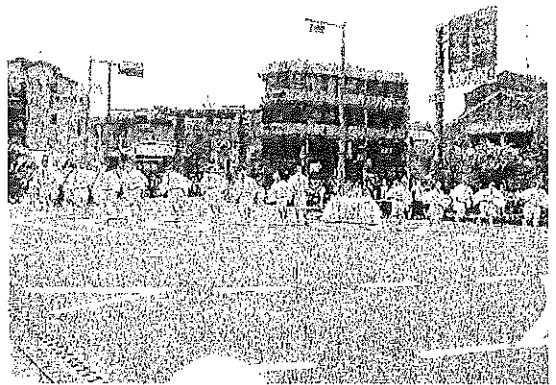
① 【大幣神事見学会】

日 時 令和6年6月8日(土) 10:00~12:00

内 容 旧宇治郷の祭り。縣神社の大幣殿を起点として、宇治地区の市街地を巡行する伝統行事。巡行に先立ち、講師の岡井理事から行事のあらましを聞いた後、行列に随行し、岡井理事の解説を聞きながら新町通りから一の坂での騎馬神人の走馬を見学、縣神社へ戻り、大幣を宇治川へ投げ入れるまでを見学した。

講 師 岡井毅芳理事

参加者 5名(会員5名)



② 【サテキャンからはじまる宇治の碑めぐり～あっち、こっち、どっち?】

日 時 パネル展示 令和6年11月12日(火)～12月1日(日)

場 所 京都文教大学サテライトキャンパス(パネル展示)

内 容 京都文教大学と本会が連携し、文化財愛護の精神を育む事業を展開した(12回目)。本会が発行した「新宇治の碑」を教材に、宇治市内に点在する石碑や道標等を紹介するパネル展示を京都文教大学サテライトキャンパス(宇治橋通り)で行った。黄檗から木幡の碑を展示した。

③ 【第77回歴史・文化財散歩】

日 時 令和6年5月9日(木) 13:00~16:00

内 容 宇治十帖の古跡巡り

本会が発行する「宇治の散歩道」を活用して、源氏物語の宇治十帖古跡を巡り学習した。

講 師 岡井毅芳理事

参加者 8名(会員8名)

④ 【第78回歴史・文化財散歩】

日 時 令和6年9月27日（金）13:00～16:00

内 容 淀の史跡を訪ねて

京阪淀駅から唐人雁木旧址、納所村道路元標、妙教寺、淀城址、與杼神社等を巡り、水運で栄え、淀城下としての淀の歴史、文化財を学習した。

講 師 岡井毅芳理事

参加者 8名（会員7名、一般1名）

⑤ 【宇治七名園の碑設置】

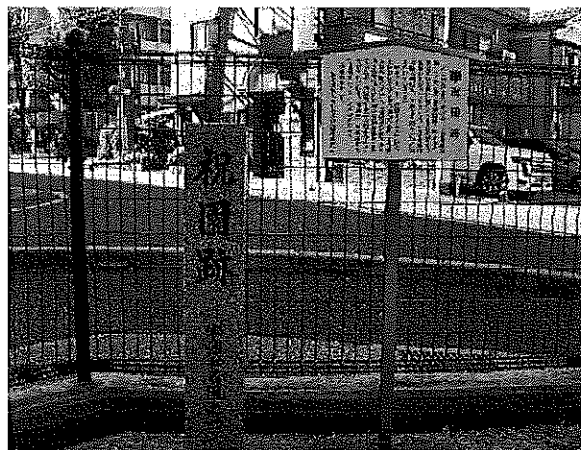
日 時 令和6年12月5日（木）

内 容 「祝園跡の碑」を設置

宇治七名園の碑については、昭和の初めに宇治町が建てた碑があったが、そのうち三名園の碑がなくなっており、その三つを順次建てることとし、令和6年度は「祝園跡」の碑を設置し、合わせて、説明版を設置した。

宇治市の協力を得て、戸ノ内児童遊園内に設置した。

これで七名園の碑が揃った。



2 自然環境の調査・研究及び保全に関する事業

① 【自然観察会～舞鶴湾の自然を訪ねて～】

日 時 令和6年5月28日（火）

内 容 自然の良港として栄え、また近畿百景第1位に選ばれている舞鶴湾を訪ねた。

当日はあいにくの雨天であったが、湾の水面は静かで、自然の良港を実感した。

参加者 21名（会員20名 一般1名）



② 【クリーン宇治運動】

日 時 令和6年11月3日（日）9：00～11：00

令和7年 3月2日（日）雨天中止

内 容 自然豊かで、二つの世界遺産がある宇治を、観光客が増える秋・春のシーズンを前に、宇治の各種団体で組織する「クリーン宇治運動推進協議会」に本会も参画し、秋と春の清掃活動に参加した。

場 所 本会は、宇治川塔の島、中の島周辺を担当した。

参加者 11月 6名（会員6名）

③ 【視察研修 関宿を訪ねて】

日 時 令和6年10月30日（水）

内 容 江戸時代に東海道47番目の宿場町として栄え、その町並みが残っており、国の重要伝統的建造物保存地区に選定されている関宿と、亀山宿を訪ねた。

関宿では、旅籠玉屋、伊藤本陣跡、関まちなみ資料館、関の山車会館等を巡った。

亀山宿では、旧亀山城多門櫓、旧館家住宅、加藤家屋敷跡等を巡った。

いずれも、ボランティアガイドの説明を受け、歴史・文化財を学習した。

参加者 21名（会員19名、一般2名）



3 文化教養の向上に関する事業

① 【源氏物語ミュージアムと共催事業】

日 時 令和7年2月9日（日）14：00～15：30

会 場 宇治市源氏物語ミュージアム

内 容 「源氏寄席～笑う門にはフグ来る」

今年の大河ドラマの主人公である蔦谷重三郎と落語との関連や、古典落語の演目の一つである「ふぐ鍋」について、二松学舎大学教授の中川桂さんの解説を聴き、林家染左さんの落語「ふぐ鍋」を鑑賞した。

参加者 128名（一般118名、会員10名）

② 【源氏ろまん事業への協力】

宇治市は、「源氏物語の世界を伝える」ことなど、市民及び観光客に宇治の歴史・文化等の魅力を発信する「紫式部ゆかりのまち宇治魅力発信プロジェクト」の一環として「源氏ろまん事業」に取り組まれている。その中で行われる「宇治田楽まつり」を後援し、取組に協力した。

③ 【第34回小・中学生文化財見学会】

日 時 令和6年11月30日（土）

「大河ドラマ展～光る君へ」と宇治上神社を計画したが、参加の応募がなく、中止した。

4 文化財愛護の普及に関する事業

① 【「会報」発行】

発行日 108号⇒令和6年6月20日

109号⇒令和6年10月20日

内 容 本会の活動内容や、会員の作品等を掲載し、会員及び関係機関に送付し、公共施設にも配布して本会の活動に理解と協力を求め、事業参加を呼びかけた。

各号300部発行

② 【「文愛協だより」発行】

発行日 4月、8月、1月の年3回発行

内 容 本会の活動内容（事業予定、事業報告等）を主な内容とし、会員に配布するとともに、公民館等の公共施設に配架し、広く市民に活動内容等の周知を図り、事業への参加を呼びかけた。

③ 【文化財防火研究会への参加】

日 時 令和7年1月24日（金）10：00～12：00

内 容 「文化財防火デー」に伴い、文化財関係者が一堂に会し、文化財を火災など災害から護り、より一層の文化財愛護思想の普及を図ることを目的に行われた「文化財防火研究会」に参加した。

松殿山荘で行われ、消防（放水）訓練を見学の後「防火懇談会」に参加し、意見交換を行った。

参加者 文化財施設関係者、宇治警察署、宇治市消防本部、宇治市消防団

Ⅲ 庶務の概要

1、役員に関する事項

役 職	氏 名	就任年月日	担当職務	備 考
理事長	吉水 利明	H23. 4. 1	文化財合同部会長	
専務理事	櫻木 武	H24. 6. 29	庶務	
理事	谷澤 潔	R4. 6. 10		宇治市歴史まちづくり推進課長
〃	岡井 毅芳	H18. 6. 29	文化教養部会長	
〃	高田 京子	H22. 6. 29		
〃	中島 政治	H30. 6. 7	会計	
〃	石崎 利壽	R3. 6. 8		
〃	通円 祐介	R3. 6. 8		
〃	西田 尚武	R4. 6. 10		
〃	岩崎 明美	R6. 6. 7		
〃	松田 秀子	R6. 6. 7		

役 職	氏 名	就任年月日		備 考
監事	池田 正彦	R2. 6. 12		
〃	森本 陽子	R3. 6. 8		

役 職	氏 名	就任年月日		備 考
評議員	山田 厚子	H25. 7. 1		
〃	根岸 憲明	H29. 6. 13		
〃	小野 桂市	H30. 6. 7		
〃	五艘 雅孝	R2. 6. 12		京都府文化財保護指導委員
〃	松田 恭子	R3. 6. 8		

役 職	氏 名	就任年月日	担当職務	備 考
参与	大野 壽子	H29. 5. 26	業務協力	宇治市歴史まちづくり推進課

2、会員の状況

本会の性格から、発足当時は会員制ではなかったが、昭和59年度より会の活性化を図るため、会員制を導入し、現在に至っている。

その状況は、次のとおりである。

会 員 数
令和7年3月31日
82名

一般財団法人宇治市文化財愛護協会
貸借対照表
(令和 7年 3月 31日現在)

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資 産 の 部			
1. 流 動 資 産			
現金預金	4,876,763	2,594,866	2,281,897
(法人会計)	2,907,311	2,568,710	338,601
(事業会計)	1,969,452	26,156	1,943,296
未収金	0	0	0
刊行物等在庫高	364,200	376,800	△12,600
流動資産合計	5,240,963	2,971,666	2,269,297
2. 固 定 資 産			
(1)基本財産			
定期預金	3,000,000	3,000,000	0
基本財産合計	3,000,000	3,000,000	0
(2)その他固定資産			
定期預金	0	3,000,000	△3,000,000
その他固定資産合計	0	3,000,000	△3,000,000
固定資産合計	3,000,000	6,000,000	
資産合計	8,240,963	8,971,666	△730,703
II 負 債 の 部			
1. 流 動 負 債			
未払金	0	0	0
流動負債合計	0	0	0
2. 固 定 負 債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	0	0	0
III 正 味 財 産 の 部			
1. 指 定 正 味 財 産			
定期預金	3,000,000	3,000,000	0
指定正味財産合計	3,000,000	3,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	3,000,000	3,000,000	0
2. 一 般 正 味 財 産	5,240,963	5,971,666	△730,703
(うち基本財産への充当額)	0	0	0
(うち特定財産への充当額)	0	0	0
正味財産合計	8,240,963	8,971,666	△730,703
負債及び正味財産合計	8,240,963	8,971,666	△730,703

刊行物等在庫表

品 名	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)
蜻蛉石の拓本 (枚)	316	300	94,800
宇治の散歩道(東宇治編) (冊)	87	600	52,200
宇治の散歩道(中宇治編) (冊)	93	600	55,800
宇治の散歩道(西宇治編) (冊)	179	600	107,400
新宇治の碑 (冊)	180	300	54,000
合 計	855		364,200

附 属 明 細 書

1. 基本財産及び特定資産の明細

区 分	資産の種類	期首帳簿価格	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価格
基本財産	定期預金	3,000,000	0	0	3,000,000
	普通預金	0	0	0	0
	計	3,000,000	0	0	3,000,000
特定資産	なし				

2. 引当金の明細

なし

令和6年度 一般財団法人宇治市文化財愛護協会 正味財産増減計算書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位: 円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
事業収益	404,300	245,600	158,700
自主事業収益	404,300	245,600	158,700
受取会費	191,000	170,000	21,000
受取会費	191,000	170,000	21,000
受取補助金等	0	0	0
受取市受託金	0	0	0
受取寄付金等	150,000	150,000	0
受取寄付金	150,000	150,000	0
雑収益	2,626	1,132	1,494
受取利息	2,626	132	2,494
雑入	0	1,000	△1,000
振替金	3,000,000	0	3,000,000
経常収益計	3,747,926	566,732	3,181,194
(2) 経常費用			
事業費	1,474,779	1,279,047	195,732
旅費交通費	562,700	383,330	179,370
通信運搬費	54,702	94,294	△39,592
消耗品費	87,402	75,487	11,915
印刷製本費	166,985	170,271	△3,286
賃借料	96,000	96,000	0
保険料	2,020	3,000	△980
公租公課	10,000	0	10,000
顕彰費	355,950	324,600	31,350
諸謝金	102,000	108,000	△6,000
支払負担金	7,835	6,400	1,435
支払助成金	0	0	0
支払手数料	5,885	8,530	△2,645
使用料	10,700	3,135	7,565
棚卸高	12,600	6,000	6,600
管理費	3,850	4,950	△1,100
役員報酬	0	0	0
会議費	0	0	0
旅費交通費	0	0	0
通信運搬費	0	0	0
支払手数料	3,850	4,950	△1,100
経常費用計	1,478,629	1,283,997	194,632
当期経常増減額	2,269,297	△717,265	2,986,562
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
受取寄附金振替額	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	△3,000,000	0	△3,000,000
当期経常外増減額	△3,000,000	0	△3,000,000
当期一般正味財産増減額	△730,703	△717,265	△13,438
一般正味財産期首残高	5,971,666	6,688,931	△717,265
一般正味財産期末残高	5,240,963	5,971,666	△730,703
II 指定正味財産増減の部			
一般正味財産への振替額	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	3,000,000	3,000,000	0
指定正味財産期末残高	3,000,000	3,000,000	0
III 正味財産期末残高	8,240,963	8,971,666	△730,703

正味財産増減計算書内訳表(決算書)

令和6年4月1日～令和7年3月31日 (単位:円)

科 目	文化財愛護事業会計 継 1	小 計	その他事業会計	小 計	法人会計	合 計
I 一般正味財産増減の部						
1. 経常増減の部						
(1) 経常収益						
事業収益	404,300	404,300				404,300
自主事業収益	404,300	404,300				404,300
受取会費					191,000	191,000
受取会費					191,000	191,000
受取補助金等	0	0				0
受取市受託金	0	0				0
受取寄付金等					150,000	150,000
受取寄付金					150,000	150,000
雑収益	1,175	1,175			1,451	2,626
受取利息	1,175	1,175			1,451	2,626
振替金	3,000,000	3,000,000			0	3,000,000
経常収益計	3,405,475	3,405,475	0	0	342,451	3,747,926
(2) 経常費用						
事業費	1,474,779	1,474,779				1,474,779
旅費交通費	562,700	562,700				562,700
通信運搬費	54,702	54,702				54,702
什器備品費	0	0				0
消耗品費	87,402	87,402				87,402
印刷製本費	166,985	166,985				166,985
賃借料(地代家賃)	96,000	96,000				96,000
保険料	2,020	2,020				2,020
公租公課	10,000	10,000				10,000
顕彰費	355,950	355,950				355,950
諸謝金	102,000	102,000				102,000
支払負担金	7,835	7,835				7,835
支払助成金	0	0				0
支払手数料	5,885	5,885				5,885
使用料	10,700	10,700				10,700
棚卸高	12,600	12,600				12,600
管理費					3,850	3,850
役員報酬					0	0
会議費					0	0
旅費交通費					0	0
通信運搬費					0	0
支払手数料					3,850	3,850
経常費用計	1,474,779	1,474,779	0	0	3,850	1,478,629
当期経常増減額	1,930,696	1,930,696	0	0	338,601	2,269,297
2. 経常外増減の部						
(1) 経常外収益						
経常外収益計						
(2) 経常外費用						
経常外費用計	△3,000,000	△3,000,000				△3,000,000
当期経常外増減額	△3,000,000	△3,000,000				△3,000,000
当期一般正味財産増減額						△730,703
一般正味財産期首残高						5,971,666
一般正味財産期末残高						5,240,963
II 指定正味財産増減の部						
当期指定正味財産増減額						0
指定正味財産期首残高						3,000,000
指定正味財産期末残高						3,000,000
III 正味財産期末残高						8,240,963

監 査 報 告 書

令和7年5月21日

一般財団法人宇治市文化財愛護協会
理事長 吉 水 利 明 様

一般財団法人宇治市文化財愛護協会

監事 池 田 正 彦

監事 森 本 陽 子

私たちは、令和6年4月1日から令和7年3月31日までの事業年度の事業の実施状況、会計の処理及び公益目的支出計画実施報告書について監査を行い、次のとおり報告する。

1. 監査の方法及びその内容

各監事は、理事会その他重要な会議に出席し、理事等からその職務の執行状況等について報告を受け、必要に応じて説明を求め、書類の閲覧等により事業の状況を調査した。

また、会計帳簿またはこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度における計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその付属明細書について検討した。

さらに、公益目的支出計画実施報告書について理事から説明を受け、本法人の公益目的支出計画の実施の状況を確認した。

2. 監査意見

（1）事業報告等の監査結果

令和6年度に実施した事業の報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認める。

理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する事実はないと認める。

（2）計算書類及びその付属明細書の監査結果

計算書類及びその付属明細書は、公益法人会計基準に準拠しており、法人の損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認める。

（3）公益目的支出計画実施報告書の監査結果

公益目的支出計画実施報告書は、法令又は定款に従い、公益目的支出計画の実施の状況を正しく示しているものと認める。